

第60回国民体育大会剣道競技結果

第2試合場			
確認	本部記録	戦評	記録
	宮本	矢部	米澤

6

(少年女子)

平成17年10月23日(日)		第6試合	1回戦				2回戦	3回戦	準決勝戦	3位決定戦	決勝戦			
主審	都道府県	順	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝者数	総本数	勝	敗			
小坂達明	島根	氏名	恩田	福山	田中	曾田	荒木	3	6					
		試合	1 反相 2 則殺 3 回回	1 ✕反相 2 則殺 3 回回	1 ✕反相 2 コ則殺 3 回回	1 ✕反相 2 則殺 3 回回	1 コ反相 2 ✕則殺 3 回回							
		経過	3 反相 2 ✕則殺 1 コ回回	3 反相 2 則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 回回	3 コ反相 2 ✕則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 回回							
副審		氏名	中谷	池田	宮里	松本	木村	2	4	×				
中山峯雄	茨木貴	和歌山												
時間		1分20秒	4分00秒	1分05秒	6分46秒	2分56秒								

戦評
島根対和歌山戦、先鋒戦は足捌きの軽やかな和歌山中谷が鏑競り合いからの引き小手と、中心を攻めようとする島根恩田に跳び込み面を決めて二本勝。次鋒戦は試合開始早々、和歌山池田が小手に来るところを面によってその後時間となり一本勝ち。中堅戦はインターハイ個人3位の和歌山宮里に対して、島根田中は相手の一瞬の間隙を見て跳込み面、さらに攻めて小手を追加し二本勝。副将戦は後がない島根曾田が落ち着いた試合運びで和歌山松本が出ようとするところに面を決める。中盤松本が引き面を決め延長に入って小手を決め大将戦に継いだ。大将戦は和歌山木村が面を打とうとしたところを島根荒木が小手を決める。背の高さを生かして木村は面に跳ぶが決まらず小手に出たところを荒木に小手を合わされ面にのられ島根荒木が二本勝し、島根が逆転勝利した。